



関屋小だより

校長 佐藤 幸代

健康で明るい子 進んで行動できる子 よく考える子

感謝の気持ちを伝える

先日とてもうれしいことがありました。いつも登下校の時にみなさんを見守ってくださっている、交番のおまわりさん（中島さん）に、勤労感謝の日にお礼のお手紙を持って行った1年生がいたというお話を聞いたのです。「どうしてお手紙を書こうと思ったの？」と聞くと「いのししから守ってくれたから。」とその1年生の子は話してくれました。中島さんはそのお手紙をもらってとてもうれしかったとおっしゃっていました。感謝の気持ちを形にして伝えてくれる心がすばらしいです。

また、先日の子ども宇宙プロジェクトのとき、クラス写真を撮りましたが、そのときのカメラマンさんにクラスみんなでお礼を言えていたクラスがありました。

感心したのは、玄関でお見送りをしていたときに、たまたま通った1人の5年生が「ありがとうございました」ととても丁寧にお礼を言ってくれました。カメラマンさんもとてもうれしい気持ちになったと思います。

学校にはたくさんの来校者、お客様がこられます。またみなさんのお世話をしてくださいの方もおられます。感謝の気持ちや、「こんにちは」のあいさつが元気でいる関屋っ子になってほしいと思います。

持久走大会がんばりました

11日は、気持ちのいいお天気の中、持久走大会が行われました。業間駆け足でがんばって練習してきた成果をはっきりしました。前半に高学年、後半に低学年がスタートしました。低学年がゴールするときには、たくさん的人が大きな声で応援をしてくれました。持久走大会は、人との競争ではなく、「自分の力を出し切ること」が目標です。昨年よりも成長した自分に出会うことができたでしょうか。自分の力を出し切ったときに感じる「達成感」「満足感」を感じることが、みんなの成長につながります。持久走大会でがんばった自分を大いにほめて、これからも「自分の力を出し切ること」にチャレンジていきましょう。

修学旅行に行ってきました

6年生は12月4、5日に広島の修学旅行に行ってきました。お天気にも恵まれ、2日間充実した活動を行うことができました。1日目は平和記念公園で関屋っ子のみんなで折った千羽鶴をお供えし、慰霊式を行いました。「平和の誓い」、「ヒロシマの有る国で」の歌をささげ、平和を祈りました。資料館や、フィールドワークで一生懸命メモをとりながら学ぶ6年生の姿がありました。

2日目は世界遺産の厳島神社の見学です。運がいいことに満月の満潮という最高の条件がそろい、平清盛が作りたかった極楽浄土の世界を見ることができました。最後の大きな行事を終えた6年生。小学校の最後の3か月、残りの日々を大切に過ごしてほしいと思います。



折り鶴を供えました。
みんなが笑顔で
くらせる世界に
なりますように

ガイドさんのお話を
メモする6年生。
貴重なお話を、
ありがとうございました。



2025年ありがとう

あと8日で2025年が終りますね。あっというまの一年でしたか？それとも長く感じた1年でしたか？みんなにとって、かけがえのない2025年が終わろうとしています。今年もたくさんの学びがありました。家族に、友達に、先生に、お世話になった地域の方に、そして自分にありがとうございます。来年もよろしくおねがいします。